

平成19年度 入札監視委員会審議概要

北海道防衛局

開催日及び場所	平成19年12月 4日(火) 北海道防衛局4階会議室	
出席者	阿座上委員長(地域経済研究所理事長) 田口委員(財団理事長) 神谷委員(大学講師) 齋藤委員(弁護士) 杉下委員(公認会計士・税理士)	
審議対象期間	平成19年 7月 1日 ~ 平成19年 9月30日	
審議対象件数	34件	
1 入札状況について(競争参加資格の設定、指名の経緯、落札者決定の経緯等について)		
抽出件数	総件数 10件	(審議概要) ・局担当者から契約状況、指名停止状況の説明 ・対象件数より抽出した10件の概要について局担当者が説明し、委員による審議
建設工事	一般競争 -件	
	一般競争(政府調達協定対象外) 2件	
	企画競争 0件	
	公募型指名競争 0件	
	指名競争 0件	
	随意契約 0件	
建設コンサルタント業務等	8件	
意見・質問	回答	備考
<p>【指名停止状況説明】</p> <p>・特になし</p> <p>【抽出案件】 (選定委員から10件の事案の選定理由を説明) ・今回、北海道局と帯広支局で計34件の事案があり、委員会における審議件数は、全体の1~2割程度又は最低10件としていることから、34件の内10件を選定した。抽出方法としては北海道局、帯広支局における入札方式毎に最低1件抽出することとし、入札方式毎の件数が2件以上ある場合は件数の3割程度を無作為に抽出した。</p>		

意見・質問	回答	備考
<p>建設工事（北海道局） 一般競争入札（政府調達協定対象外）</p> <p>[千歳飛行場周辺地区(19)撫育管理及び植栽等工事] ・特になし</p> <p>建設コンサルタント業務等 公募・簡略審査型指名競争入札方式</p> <p>[札幌外(19)既設鉄塔調査検討] ・業務の概算が当初約2千1百万円と見込まれていたが、予定価格が約3千3百万円となったのはなぜか。</p> <p>・概算額が入札方式の決定に影響する場合もあることから概算額の精度をあげるべきだ。</p> <p>指名競争入札方式 [真駒内外(19)整備場増改修等土木設計] ・業務の入札においては、調査基準価格が設定されていないのか。</p> <p>[東千歳(19)倉庫新設等土木設計] ・特になし。</p> <p>[余市(19)給電設備等設備設計] ・特になし。</p> <p>[滝川(19)設備現場技術業務] ・特になし</p> <p>[旭川(19)設備現場技術業務] ・特になし</p> <p>[留萌(19)設備現場技術業務] ・特になし</p> <p>建設工事（帯広支局） 一般競争入札（政府調達協定対象外）</p> <p>[遠軽(19)構内外線等整備工事] ・特になし</p>	<p>・調査検討の仕様書に基づき積算したところ、概算額よりも増えたことによる。</p> <p>・努力します。</p> <p>・業務の入札においては、予定価格が1千万円を超える場合に調査基準価格を設定することとされている。</p>	

意見・質問	回答	備考
<p>建設コンサルタント業務等 指名競争入札</p> <p>[矢臼別(19)給水施設新設土木調査検討]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・業者ランクと入札額の相関を見たいので当該業務の入札・契約状況調書中でAランク業者とBランクの業者名を教えてください。 ・Aランクの業者の方が比較的に入札額が高いようだ。 ・再入札では、前回指名のBランクの業者は入れていないか。 ・前回の入札は不調となったが、予定価格と入札額の差が僅差だったのか。 ・業務の入札では、各業者間で入札額にかなりばらつきがあるのはなぜか。 ・工事は、設計図書等に施工数量等を具体的に記載して表示しているが、業務の場合は、人工数を具体的に表記していないため、各社で見積にばらつきが生じるのではないか。 	<p>(再入札の経緯について)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・当該業務は、当初Bランクの業者で入札したものの不調となったため、再度の指名選定にあたっては、Bランクの対象業者の範囲をAランクまで拡大したものである。 ・Aランク5社、Bランク5社である。(業者名を各々説明した。) ・前回の指名業者は、入れていない。 ・僅差であった。 ・業務の積算は、国交省の基準に従っている。 入札額にばらつきが出るのはその積算のほとんどが人件費であることから、各社の諸事情により人工数の考え方が異なるためと思われる。 	
<p>委員による意見の具申又は勧告の内容</p>	<p>〔意見の具申等〕</p> <ul style="list-style-type: none"> ・特になし 	<p>〔回答〕</p>

2 談合疑義案件(内訳明細書の点検結果疑義)の処理状況について			
談合疑義件数		- 件	(審議概要) ・該当案件なし
工 事	談合情報	- 件	
	点検結果疑義	- 件	
業 務	談合情報	- 件	
	点検結果疑義	- 件	
委員会による意見の具申又は勧告の内容		[意見の具申等]	[回答]
3 入札結果の事後的・統計的分析結果について(公正入札調査会議への報告内容の確認等)			
審議概要		・一位不動、順位不動、落札率、応札率について	
意見・質問		回	答
・特になし。		備考 (・データ数が少なく、統計的分析が不十分であることから今回は分析結果の資料提示のみで、審議については次回実施となった。)	
4 その他			
審議概要		・低落札工事の概要及び工事実施状況について	
意見・質問		回	答
[丘珠(18)通信局舎新設等電気工事に係る低入札価格調査概要]		備考 ・本件は、「丘珠(18)通信局舎新設等電気工事」の公募型指名競争入札にあたり、11社に対し指名通知を行い、平成19年2月16日に入札を執行したところ、最低入札価格が調査基準価格を下回っていたことから、「予算決算及び会計令題85条の基準の取扱いに関する事務手続きについて(通知)」(平・6・8・31付施本建第81号(CCP))に基づき低入札調査を実施したものである。	

意見・質問	回答	備考
<p>・調査概要にある入札書比較価格とは何か。</p> <p>・低入札価格調査対象工事については品質の確保がきちんとなされているかどうか、また出来形等をきちんと確認することが大事である。</p> <p>[丘珠(18)通信局舎新設等電気工事の現場確認]</p> <p>・低入札工事現場の官側の監視、監督体制の強化、監理技術者の配置体制について説明されたい。</p> <p>・施工体制台帳を提示されたい。</p>	<p>なお、調査概要については当局の情報公開室で閲覧対象としている。</p> <p>・予定価格から消費税を差し引いた額である。</p> <p>・了解しました。</p> <p>(業者からの聞き取り結果について概要を説明。)</p> <p>・業者から提出のあった内訳書について聞き取りを行ったところ、下請負い等の労務に関する金額等は適正であり、低入札の主な理由は工事費の中で高い比率となる機器類を安く購入できるとの事であった。</p> <p>購入については、当該業者の受注している他2件とあわせて機器メーカーと取り引きを行うことで交渉したため安く購入できることになった。</p> <p>局としてもこのメーカーから聞き取りを行っている。</p> <p>・着工にあたり、まず請負者から提出のあった施工体制台帳及び施工計画書について担当課長によるヒアリングを実施している。</p> <p>また、監督体制の強化対策として工事監督官を1名増員し、施工体制台帳等の記載内容に沿った施工がなされているか、段階毎に確認を行っている。</p> <p>・監理技術者の配置体制について施工体制台帳を提示し説明した。</p>	